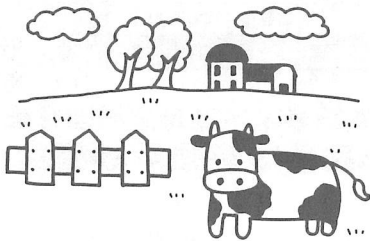


北海道の自然と ふれあって

—児童生徒県外研修—



夏休み期間を利用して、8月1日から2泊3日の日程で行われた県外研修。たくさんの思い出をつくり、北海道で体験した多くのことは、将来の財産になるでしょう。今月は、9月号に続き中学生の感想文を紹介します。

県外研修について

横芝中 3年

鈴木麻美



私は、この研修で初めて、北海道にいきました。北海道は、想像よりも多くの緑に恵まれていて、すばらしい所でした。千葉県では考えられない、馬や牛の放し飼いがみられました。北海道では、その他に、鹿や鶴も見ることができました。

私の中で、一番印象に残っているのは、大自然の中でのカヌー体験です。長い距離をカヌーで渡るのは、とてもつかれました。途中、岸にぶつかってしまったり、カヌーの中に水が入ってきてしまったりと、大変だったけど、とても良い体験でした。

それに、北海道名物「鮭のチャンチャン焼き」は、格別でした。とても、おいしかったです。千葉県でも食べられないのが残念です。あの味は、忘れません。その上、多くの友達ができました。ほとんどが、学年の違う人達だったけど、みんな、明るく親しみやすい人達ばかりで、

すぐに仲良くなれました。夜おそくまで、話をしていて、なかなか寝れなかったな。

私のカメラの中には、友達と写した、たくさんの写真が納まっています。

このような数々の体験は、友達とお世話してくださった引率のみなさんのおかげだと思います。私は、この研修で学んだ事を、これからの学校生活に生かしていきたいと思っています。



釧路湿原でのカヌー体験

研修旅行

横芝中 3年

石毛美穂

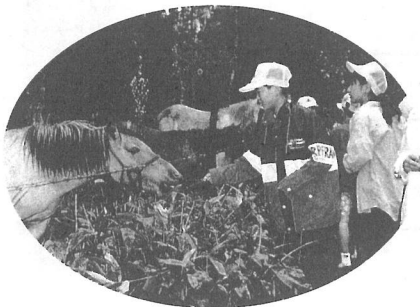


私がこの研修に参加した理由は、北海道にまえから行ってみたいと思っていたというのと、普段はあまり交流する機会のない他の学年の人と仲良くなれる

と思ったからです。

私は行く前からカヌーがとっても楽しかったです。雨でできないかもしれないと思ってたけど、乗ることができました。三人乗りで、ゴールまでこぐのは、けっこうつかれました。でも三人で力を合わせてついたら、景色がきれいでした。あと景色がきれいだったので、自然がいっぱいで感動しました。自然がいっぱいで広々していていいところでした。それと森の中で鹿や馬に会えたのはびっくりしてしまいました。鹿も立ち止まってこつちを見ていてかわいかったです。

北海道の人はみんなとても優しく、親切にしてくださいたいとても感謝しています。引率の方にもお世話になりました。夏休みのいい思い出ができました。



大自然の中で放し飼いの馬と